



いのちの危機!!

そのうえ
大增税

社会保障大改悪のオンパレード



2015年を
めどに消費税を
10%にするぞ

震災で大変だというけれど、
聞こえてくるのは改悪案ばかりの
社会保障と税の一体改革、
その目的は…

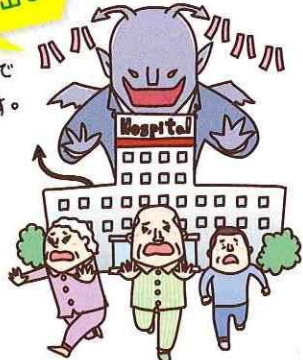
社会保障の
大幅大改悪だ

医療費の窓口負担の
引き上げ

- 受診のたびに100円上乘せ
- 3割を超え4割5割の負担になる人も
- 通院回数の多い高齢者や乳幼児は大変
- 70~74歳の窓口負担2割(凍結中)

病院、介護施設
からの追い出し

これからは在宅で
お願いします。



せまいところに
すしづめだ



保育への
公的責任を放棄

年金支給年齢は
65歳から
68~70歳に

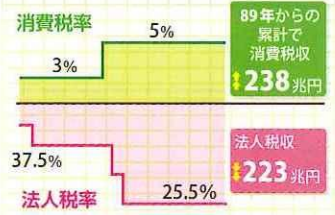
これからは
自助の時代だ!



中身
そんなことはさせない

巨額の内部留保を還元しろ!!

長年の法人税減税により大企業がため込んだ巨額の内部留保を社会還元させるべき、**資本金1億円以上の企業の内部留保は317兆円**(10年間に127兆円も積み増し)。そのうち現金化が可能な**有価証券などの資産は99兆円**(この2年間に16兆円増加)。



25条

STOP!! 社会保障大改悪 署名にご協力を!!



全労連

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4全労連会館4F
TEL.03-5842-5611 FAX.03-5842-5620
Email.webmaster@zenroren.gr.jp

中央社保協

[中央社会保障推進協議会]

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-5-3 KT淡路町ビル4F
TEL.03-5207-5818 FAX.03-5207-5820
E-mail.k25@shahokyo.jp

[全国労働組合総連合会]

社会保障の充実を求める請願署名

国民生活を破壊する「社会保障と税の一体改革」と消費税の税率アップ、庶民大増税の中止を求めます

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

年 月 日

紹介議員

【請願趣旨】

いま政府が進めようとしている「社会保障と税の一体改革」は、社会保障財源を口実に消費税増税を国民に押し付けるとともに、社会保障については、医療費の国民負担増、病院・介護施設から在宅への追い出し、年金支給開始年齢の引き上げ、生活保護支給額の削減や有料化など、さらなる改悪を迫るものです。また、国民すべてに共通番号制度を導入して、社会保障のいっそうの抑制を押しすすめようとしています。

震災と原発事故という未曾有の災害を乗り越えるために国民全体が力を合わせなければならないときに、このような国民負担増計画を持ち出すべきではありません。震災復興と社会保障の財源は、低所得者ほど負担の重い消費税ではなく、経済的能力に応じた税と社会保険料の負担によって捻出すべきです。

今回の震災では、震災から数ヶ月を経ても、いっさいの生活の糧を奪われ、人間らしい生活を取り戻せない人々が多数生まれています。改めて雇用や医療、介護など社会保障制度の重要性が明らかになるとともに、憲法第9条、第25条に基づいて平和に生きる権利がきちんと保障される社会が求められています。

政府に対して、以下の事項の実現を求めます。

請願項目

一、国民生活を破壊する「社会保障と税の一体改革」は撤回してください。

一、大震災の教訓を踏まえ、国民のいのちと人権をまもるナショナル・ミニマムの整備、社会保障拡充を早急におこなってください。

- 子どもと高齢者、障害者の医療費無料化をはじめ、窓口負担を軽減してください。
- 高すぎる国保料（税）を引き下げるために、国庫負担を増やしてください。
- 軽度者の切捨てをやめ、施設でも在宅でも必要な介護が保障される介護保険制度に改善してください。
- 年金支給年齢のさらなる引き上げをやめ、老後に安心できる最低保障年金を確立してください。
- 保育・子育てを市場化する「こども・子育て新システム」の導入をやめ、現行の公的保育の拡充で、待機児童解消と過疎地保育の拡充をすすめてください。
- 障害者総合福祉法（仮称）の制定にあたっては、障害者・家族の願いをふまえ、応益負担の廃止、報酬単価の引き上げ等をおこなってください。
- 生活保護制度の改悪をやめ、老齢加算をすみやかに復活してください。

一、社会保障や震災復興を口実にした消費税の税率アップ、大増税はおこなわないこと。社会保障拡充の財源は、大企業等への課税強化など、所得再分配機能の強化で確保してください。

お名前	ご住所